

# 土砂災害に備えて 大雨の時など避難の際に必要なとなりますので、家族全員がわかる場所にはっておきましょう。

## ①土砂災害警戒区域や避難場所等を確認しておきましょう！（地図参照）

## ②雨が強くなってきたら、積極的に雨量情報、予報、警報等の情報を入手しましょう！

- ◎まずはテレビやラジオ等で気象情報を確認しましょう。
- ◎雨が強くなってきたら、電話やインターネットでも確認しましょう。

狭山市気象観測サイト <http://sayama-api1.weather-server.com/>  
 気象庁 高解像度降水ナウキャスト <http://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>  
 国土交通省 XRAIN雨量情報 <http://www.river.go.jp/xbandradar/>  
 熊谷地方気象台 気象情報自動応答装置 048-526-8415  
 ホームページ <http://www.jma-net.go.jp/kumagaya/>

## ③前兆現象をみつけたら、直ちに市役所防災課や自治会長などに連絡しましょう！

土砂災害の種類	前兆現象
がけ崩れ	がけに 割れ目がみえる。 がけから 水がわきでている。 がけから 小石がばらばらと落ちてくる。

## ④避難勧告などの連絡があったら、直ちに避難しましょう！

避難情報が発表される前でも、前兆現象等により危険を感じたら急いで避難しましょう。土砂災害から命を守るため早めの避難を心がけましょう。

## ⑤避難の際は危険箇所を気をつけましょう！

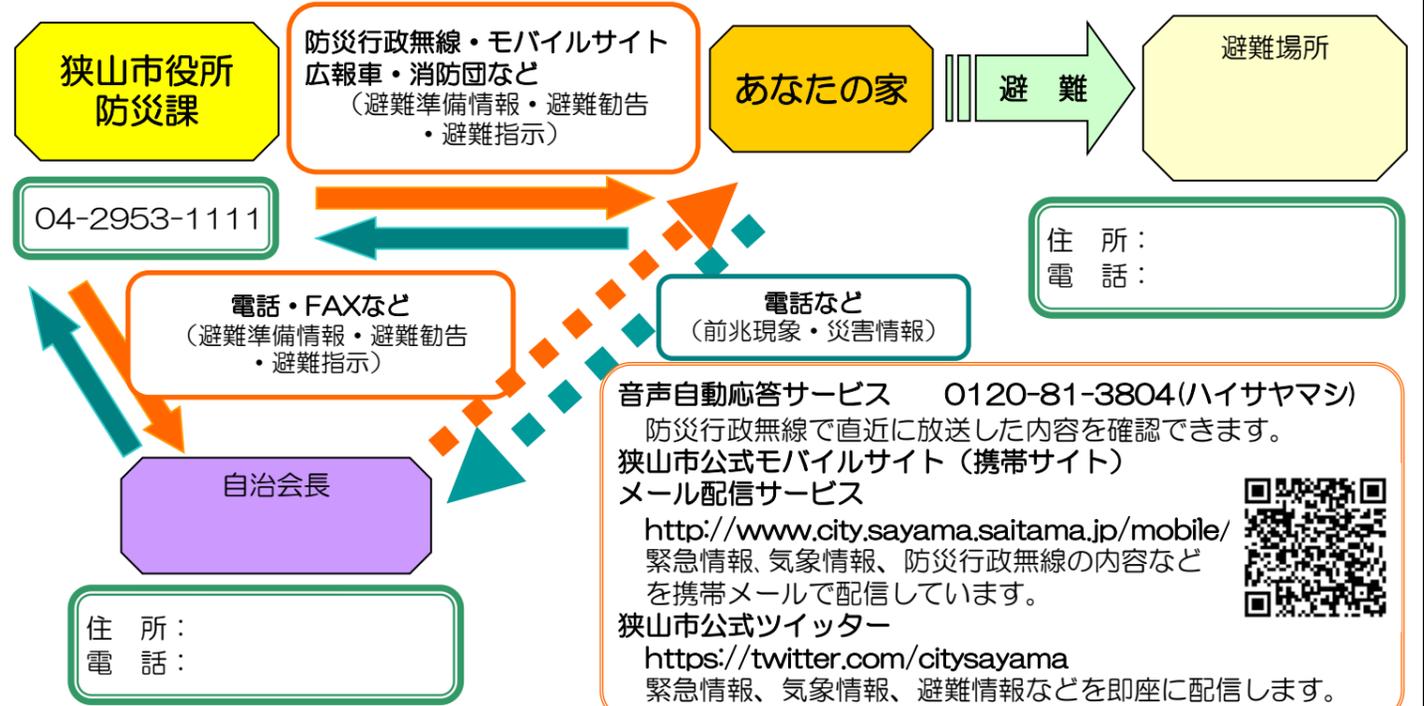
避難所へ避難する際は、他の土砂災害危険箇所や道路冠水のおそれがある箇所を避けた避難経路を選択しましょう。

**低** ◎避難準備情報が出たら・・・  
 家族等との連絡、非常用持出品の用意等、また避難に時間を要する方は、避難を開始して下さい。

◎避難勧告が出たら・・・  
 避難所等、安全な場所への避難行動を開始して下さい。

**高** ◎避難指示が出たら・・・  
 避難していない場合は避難行動に移るとともに、避難所への避難が困難な場合には、周囲の建物より比較的高い建物（鉄筋コンクリート等の堅固な建物）の2階以上（斜面と反対側の部屋）に避難するなど、生命を守る最低限の行動をして下さい。

◎家族と連絡がとれない時は・・・ **NTT災害用伝言ダイヤル**の活用  
 メッセージの登録：171+1+ 固定電話、IP電話(050含む)、携帯電話、PHS  
 メッセージの再生：171+2+ 固定電話、IP電話(050含む)、携帯電話、PHS  
 ※ご利用は発信後のガイダンスに沿ってください



### 雨の強さと災害の発生状況

1時間雨量	人が受けるイメージ	災害発生状況 ※
10~20 mm	ザーザーと降る	長く続くときは注意が必要。
20~30 mm	どしゃ降り	側溝や下水、小さな川があふれることがある。
30~50 mm	バケツをひっくり返したように降る	山崩れ・がけ崩れがおきやすくなる。都市では下水管から雨水があふれることがある。
50~80 mm	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80 mm以上	息苦しくなるような圧迫感がある・恐怖を感じる	雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

※通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。

### 狭山市における大雨注意報・警報の発表基準 記録的短時間大雨情報と土砂災害警戒情報

発表基準	1時間雨量	25mm	発表基準	記録的短時間大雨情報	数年に一度の猛烈な雨が観測された場合に発表される狭山市の発表基準
大雨注意報	1時間雨量	25mm	発表基準	記録的短時間大雨情報	数年に一度の猛烈な雨が観測された場合に発表される狭山市の発表基準
	土壌雨量指数	86	発表基準	土砂災害警戒情報	土砂災害の危険度がさらに高まった場合に県と気象台が共同で発表する
大雨警報	1時間雨量	40mm	発表基準	記録的短時間大雨情報	数年に一度の猛烈な雨が観測された場合に発表される狭山市の発表基準
	土壌雨量指数	108	発表基準	土砂災害警戒情報	土砂災害の危険度がさらに高まった場合に県と気象台が共同で発表する